



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 長野計器株式会社
コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 恵夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 (氏名) 矢島 寿衛
経理部長・経営企画部長

TEL 03-3776-5333

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,555	△4.2	310	61.0	216	87.2	140	60.8
24年3月期第1四半期	9,970	2.7	192	△23.1	115	7.8	87	583.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 153百万円 (△21.0%) 24年3月期第1四半期 193百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.86	—
24年3月期第1四半期	4.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	35,691		13,796			38.2
24年3月期	34,847		13,744			39.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 13,628百万円 24年3月期 13,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,320	△3.8	430	△34.6	360	5.0	100	△15.5	4.86
通期	39,060	△1.0	1,110	△18.6	970	△9.7	490	136.4	23.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(その他)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	20,582,984 株	24年3月期	20,582,984 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	34,806 株	24年3月期	34,714 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	20,548,270 株	24年3月期1Q	20,548,364 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧州では財政問題から生じる金融不安が長期化する中で景気低迷が続いており、米国では雇用問題の改善の遅れなど景気回復ペースが鈍化しております。また、中国をはじめとする新興国は、内需の伸び悩みにより経済成長が鈍化し、総じて減速傾向となりました。

一方、わが国経済は、震災復興需要が内需を下支えし緩やかに回復しつつあるものの、円高の長期化、欧州の景気後退やアジア経済の減速などにより、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、国内の設備投資は復旧投資を中心に持ち直しの動きがあるものの依然低水準であり、また、円高の影響による輸出環境の悪化により、受注は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は95億55百万円（前年同期比4.2%減）となりました。利益面につきましては、海外子会社の業績の下支えと固定費の削減を中心とした原価低減に取り組んだ結果、営業利益は3億10百万円（前年同期比61.0%増）、経常利益は2億16百万円（前年同期比87.2%増）、四半期純利益は1億40百万円（前年同期比60.8%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

圧力計事業

圧力計事業では、前期において中国を中心に大きく伸長したF A空圧業界向は、中国経済の減速により売上が減少いたしました。また、半導体業界向は、円高の影響から海外企業が優位となり売上が減少いたしました。また、産業機械業界向及びプロセス業界向は、震災復旧需要や電力会社の発電所再稼働などにより売上が増加いたしました。

この結果、売上高は49億44百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

圧力センサ事業

圧力センサ事業では、産業機械業界向は、新発売したサンタリー用及び低圧用圧力センサが売上増に貢献いたしました。また、半導体業界向は、台湾企業からの需要の動きはあったものの、国内での需要は低迷いたしました。また、建設機械用圧力センサは、中国の金融政策が大きく影響し売上が減少いたしました。

この結果、売上高は24億58百万円（前年同期比17.1%減）となりました。

計測制御機器事業

計測制御機器事業では、油圧ポンプユニット及び空気圧機器の売上が減少いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は11億17百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

その他事業

その他事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が増加いたしました。

この結果、その他事業の売上高は10億34百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は356億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億43百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金と受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

負債は218億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億91百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金と賞与引当金の増加によるものであります。

また、純資産は137億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円増加いたしました。主な要因は、為替換算調整勘定の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比0.8ポイント減の38.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月14日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,192千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,543,230	3,946,672
受取手形及び売掛金	7,971,209	8,282,813
有価証券	3,819	3,820
たな卸資産	6,974,084	7,219,713
繰延税金資産	456,331	550,218
その他	732,113	720,786
貸倒引当金	△77,702	△75,791
流動資産合計	19,603,086	20,648,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,445,100	9,478,073
減価償却累計額	△7,291,744	△7,335,305
建物及び構築物(純額)	2,153,356	2,142,767
機械装置及び運搬具	16,777,028	16,988,194
減価償却累計額	△14,537,741	△14,777,269
機械装置及び運搬具(純額)	2,239,287	2,210,925
土地	3,776,607	3,830,077
リース資産	211,295	211,295
減価償却累計額	△79,299	△87,912
リース資産(純額)	131,996	123,382
建設仮勘定	658,755	754,243
その他	4,165,969	4,172,475
減価償却累計額	△3,995,894	△4,009,220
その他(純額)	170,074	163,255
有形固定資産合計	9,130,077	9,224,650
無形固定資産		
のれん	20,788	15,591
リース資産	46,142	43,141
その他	1,184,821	1,236,792
無形固定資産合計	1,251,751	1,295,524
投資その他の資産		
投資有価証券	3,586,042	3,159,039
繰延税金資産	212,485	210,451
その他	1,152,168	1,236,603
貸倒引当金	△87,678	△83,003
投資その他の資産合計	4,863,017	4,523,091
固定資産合計	15,244,846	15,043,266
資産合計	34,847,933	35,691,500

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,446,369	3,568,934
短期借入金	6,680,421	7,174,657
1年内返済予定の長期借入金	4,397,803	4,205,386
リース債務	102,516	98,885
未払法人税等	346,739	186,254
繰延税金負債	8,225	9,582
賞与引当金	559,100	752,056
その他	1,360,662	1,575,222
流動負債合計	16,901,838	17,570,980
固定負債		
長期借入金	1,054,280	1,148,424
リース債務	333,690	310,599
繰延税金負債	576,990	602,412
退職給付引当金	1,951,448	1,985,238
役員退職慰労引当金	163,855	160,946
資産除去債務	31,527	31,629
その他	89,868	84,429
固定負債合計	4,201,660	4,323,680
負債合計	21,103,499	21,894,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,478,591	4,478,591
利益剰余金	5,209,573	5,247,694
自己株式	△44,852	△44,906
株主資本合計	14,023,439	14,061,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	579,839	327,383
為替換算調整勘定	△1,021,376	△760,698
その他の包括利益累計額合計	△441,537	△433,314
少数株主持分	162,531	168,648
純資産合計	13,744,434	13,796,839
負債純資産合計	34,847,933	35,691,500

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,970,485	9,555,880
売上原価	7,701,850	7,185,253
売上総利益	2,268,634	2,370,626
販売費及び一般管理費	2,075,845	2,060,306
営業利益	192,788	310,320
営業外収益		
受取利息	3,700	4,379
受取配当金	44,161	41,433
持分法による投資利益	26,443	19,737
雇用調整助成金	4,839	—
その他	42,728	37,465
営業外収益合計	121,872	103,015
営業外費用		
支払利息	59,450	61,233
為替差損	68,235	83,069
その他	71,434	52,727
営業外費用合計	199,121	197,030
経常利益	115,539	216,305
特別利益		
固定資産売却益	—	939
投資有価証券売却益	8,940	31,132
特別利益合計	8,940	32,071
特別損失		
固定資産売却損	1,107	2,054
固定資産除却損	11,404	2,619
減損損失	9,816	—
その他	34	375
特別損失合計	22,362	5,049
税金等調整前四半期純利益	102,117	243,328
法人税、住民税及び事業税	118,316	190,531
法人税等調整額	△104,884	△92,102
法人税等合計	13,432	98,428
少数株主損益調整前四半期純利益	88,685	144,899
少数株主利益	1,090	4,037
四半期純利益	87,594	140,862

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	88,685	144,899
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47,092	△253,039
為替換算調整勘定	143,891	267,278
持分法適用会社に対する持分相当額	8,128	△6,114
その他の包括利益合計	104,927	8,124
四半期包括利益	193,612	153,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	192,394	149,084
少数株主に係る四半期包括利益	1,217	3,939

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,775,258	2,965,342	1,228,225	8,968,825	1,001,659	9,970,485	—	9,970,485
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,375	6,319	285	9,980	869	10,849	△ 10,849	—
計	4,778,633	2,971,661	1,228,510	8,978,805	1,002,528	9,981,334	△ 10,849	9,970,485
セグメント利益又は 損失(△)	130,853	△ 13,115	70,033	187,772	47,600	235,373	△ 42,584	192,788

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額42,584千円には、セグメント間取引消去△2,680千円、のれんの償却額45,264千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、「圧力計」事業が有する機械装置について、減損損失を9,816千円計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,944,934	2,458,468	1,117,772	8,521,175	1,034,704	9,555,880	—	9,555,880
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	262	6,434	147	6,844	2,678	9,522	△ 9,522	—
計	4,945,196	2,464,903	1,117,920	8,528,020	1,037,382	9,565,402	△ 9,522	9,555,880
セグメント利益又は 損失(△)	196,089	△ 37,921	102,875	261,044	51,855	312,899	△ 2,579	310,320

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2,579千円には、セグメント間取引消去△2,617千円、のれんの償却額5,197千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。